

## 資料配布場所

1. 国土交通記者会
2. 国土交通省建設専門紙記者会
3. 国土交通省交通運輸記者会
4. 筑波研究学園都市記者会
5. 横須賀市市政記者クラブ

平成30年12月21日  
 国土技術政策総合研究所

## 平成31年度 国総研予算決定概要について

### ～防災・減災等の重点分野について新たに5課題の研究に着手～

国総研では、平成31年度予算において、「防災・減災・危機管理」、「インフラの維持管理」、「生産性革命」、「地方創生・暮らしやすさの向上」の4つの重点分野について、新規の5課題（0.5億円）を含む、17課題（2.0億円）の研究開発予算を計上しています。

○ 国総研が平成31年度より新たに着手する重点研究5課題は、以下の通りです。

重点分野	新規課題名	詳細
防災・減災・危機管理	避難・水防に即応可能な情報伝達のための決壊覚知・氾濫実況予測に関する研究 ～逃げ遅れゼロの達成に向けて～	P1
	地震を受けた拠点建築物の健全性迅速判定技術の開発 ～地震直後の庁舎への立ち入り可否を迅速かつ的確に判断できるように～	P2
生産性革命	コンテナ船の定時性向上に資するターミナル混雑度指標の開発 ～グローバル・サプライチェーンの定時性確保に向けて～	P3
地方創生・暮らしやすさの向上	地方都市における都市機能の広域連携に関する研究 ～広域連携にともなう住民の移動負担の軽減に向けて～	P4
	沿岸域における環境保全技術の効果的活用のための評価手法の開発 ～生態系サービスの価値の見える化～	P5

上記の他、国総研では、国土交通省の研究機関として本省から予算の配分を受け、河川、道路、建築、住宅、港湾、空港等の住宅・社会資本整備に関する調査・研究を行っています。

## 問い合わせ先 【総括】

(土木・建築関係)

企画部 企画課長 橋本 浩良 TEL : 029-864-2674

FAX : 029-864-1527

(港湾・空港関係)

管理調整部 企画調整課長 鎌倉 崇 TEL : 046-844-5019

FAX : 046-842-9265

<課題一覧>

●新規5課題

取組分野	新規課題名
防災・減災・危機管理	避難・水防に即応可能な情報伝達のための決壊覚知・氾濫実況予測に関する研究
	地震を受けた拠点建築物の健全性迅速判定技術の開発
生産性革命	コンテナ船の定時性向上に資するターミナル混雑度指標の開発
地方創生・暮らしやすさの向上	地方都市における都市機能の広域連携に関する研究
	沿岸域における環境保全技術の効果的活用のための評価手法の開発

●継続12課題

取組分野	継続課題名
防災・減災・危機管理	水防活動支援技術に関する研究
	避難所における被災者の健康と安全確保のための設備等改修技術の開発
	地震火災時の通行可能性診断技術の開発
	大規模地震に起因する土砂災害のプレアナリシス手法の開発
	地震災害時における空港舗装の迅速な点検・復旧方法に関する研究
	大規模地震時の港湾施設の即時被害推定手法に関する研究
インフラの維持管理	下水道管路を対象とした総合マネジメントに関する研究
	建築物の外装・防水層の長寿命化改修に資する既存RC部材の評価技術の開発
地方創生・暮らしやすさの向上	多様化する生活支援機能を踏まえた都市構造の分析・評価技術の開発
	建築物のエネルギー消費性能の向上を目指したファサード設計法に関する研究
	緑地等による都市環境改善効果の定量的評価手法に関する研究
	ライフステージに即したバリアフリー効果の見える化手法の確立